

ニュースリリース

2026年7月1日

メシウス株式会社

印刷設定と Excel 互換性、PDF アクション機能を強化した ドキュメント API ライブラリ「DioDocs」新版リリース

DioDocs V9J SP1

メシウス株式会社（本社：仙台市泉区紫山 3-1-4、代表取締役社長：小野 耕宏、旧社名：グレープシティ株式会社）は、ドキュメントを生成・更新する開発支援 API ライブラリ「DioDocs（ディオドック）」について、新バージョン「V9J SP1」を 2026 年 7 月 15 日（水）にリリースします。

今回のアップデートでは、企業の帳票業務や文書処理のデジタル化を支援するため、帳票運用の現場で使いやすさを高める印刷機能の改善、Microsoft Excel との互換性向上、PDF のアクション実装を効率化する機能拡張を行いました。

「DioDocs for Excel」では、印刷時の給紙トレイ指定に対応しました。これは帳票ごとに用紙を使い分ける業務システムで効果を発揮します。プリンタに A4 普通紙（請求書用）や専用紙（振込用紙用）など複数の用紙をセットしていても、システム側で用途に合わせてトレイを選択して印刷できるため、印刷時の手作業を減らし、用紙の取り違えを防ぐことで帳票業務の効率化を実現します。

さらに、セル内チェックボックス、画像のセル内配置、ウォーターフォールチャートの PDF 出力への対応など、Excel との互換性を強化しました。これにより、点検表や商品台帳、経営報告書など、より実務に直結した形で Excel ファイルを活用できるようになります。たとえば、チェックボックスをデータとして扱い「未処理」のみを抽出することや、商品画像をセルと一体化させ、並び替え時のズレを防ぐことが可能になります。加えて、予算・実績の差分分析などに用いるウォーターフォールチャートを含む Excel ファイルの PDF 出力も可能となり、デザインを崩すことなくデータやグラフを扱えるため、帳票作成の利便性が向上します。

一方、「DioDocs for PDF」では、PDF 内で共通利用する処理をまとめて定義できる「ドキュメントレベル JavaScript」に対応しました。これにより、申請書の金額計算や入力チェックなどの処理を共通の関数としてまとめて管理できるため、各フィールドへ個別に処理を追加したり修正する手間が不要になり、複雑な PDF フォームの開発・保守負荷を軽減します。

一方、「DioDocs for PDF」では、PDF 内で共通利用する処理をまとめて定義できる「ドキュメントレベル JavaScript」に対応しました。これにより、申請書の金額計算や入力チェックなどの処理を共通の関数としてまとめて管理できるため、各フィールドへ個別に処理を追加したり修正する手間が不要になり、複雑な PDF フォームの開発・保守負荷を軽減します。

▶ ドキュメント API ライブラリ「DioDocs（ディオドック）」



<https://developer.mescius.jp/diodocs>

```
// create a new workbook
var workbook = new GrapeCity.Documents.Excel.Workbook();

IWorksheet worksheet = workbook.Worksheets[0];

// Init data
object[,] data = new object[,]
{
    { "SKU", "ITEM", "QTY", "COST" },
    { "BO87680", "Boots", 30, 20 },
    { "DR676554", "Dress", 10, 50 },
    { "GL98767", "Glasses", 40, 15 },
    { "HA23423", "Hat", 12, 26 },
    { "JA87684", "Jacket", 10, 100 },
    { "SH67655", "Shorts", 19, 30 },
    { "SLG123", "Slippers", 25, 8 },
    { "SU98762", "Suitcase", 7, 50 },
    { "SU3456", "Suit", 15, 60 },
    { "TS98768", "T-shirt", 20, 14 }
};
worksheet.Range["A1:D11"].Value = data;
worksheet.Range["E1"].Value = "IMAGE";

// Setting the picture in cell
string[] imageResources = new string[]
{
    "Image\\Boots.png",
    "Image\\Dress.png",
    "Image\\Glasses.png",
    "Image\\Hat.png",
    "Image\\Jacket.png",
    "Image\\Shorts.png"
};
```



1	SKU	ITEM	QTY	COST	IMAGE
2	BO87680	Boots	30	20	
3	DR676554	Dress	10	50	
4	GL98767	Glasses	40	15	
5	HA23423	Hat	12	26	
6	JA87684	Jacket	10	100	
7	SH67655	Shorts	19	30	
8	SLG123	Slippers	25	8	

■ DioDocs V9J SP1 の新機能

<https://developer.mescius.jp/diodocs/release/9-sp1>

▶ 製品情報

DioDocs は Microsoft Excel や Adobe Acrobat など他のソフトウェアに依存しない軽量・高速な API ライブラリです。C#および VB.NET のコードから直感的に利用できる API を利用して、業務アプリケーションでよく使われる Excel や PDF、画像ファイルの作成や編集、保存など様々な操作を実装できます。

製品名 : DioDocs for Excel／for PDF V9J SP1
発売日 : 2026 年 7 月 15 日 (水)
価格 ※1 : 1 開発ライセンス 374,000 円 (10%税込) ※2
1SaaS 商用配布ライセンス (5 ドメイン) 990,000 円 (10%税込) ※3

製品名 : DioDocs for Imaging V9J SP1
発売日 : 2026 年 7 月 15 日 (水)
価格 ※1 : 1 開発ライセンス 198,000 円 (10%税込) ※2
1SaaS 商用配布ライセンス (5 ドメイン) 990,000 円 (10%税込) ※3

- ※1 1 年定額制のサブスクリプション方式で販売しています。
- ※2 1 人の開発者 (本製品の利用者) につき 1 ライセンスが必要です。
- ※3 1 つのプライマリドメインまたは 1 つのサブドメインに対してアプリケーションを配布できる権利を提供します。SaaS 型アプリケーションを有償で配布する場合は対象となります。

NEWS RELEASE

お問い合わせ

一般の方のお問い合わせ先

メシウス株式会社

Developer Solutions 事業部 営業部

sales@mescius.com

050-5490-4661

会社概要

会社名：メシウス株式会社 [MESCIUS inc.]（旧社名：グレープシティ株式会社）

設立日：1980年5月

資本金：1千万円

代表者名：小野 耕宏

企業サイト：<https://www.mescius.com/>

事業内容：Developer Solutions 事業…ソフトウェア開発支援ツールの開発、販売
<https://developer.mescius.jp/>

Enterprise Solutions 事業…業務改善ソリューションの開発、販売

LeySer 事業…学校法人向け業務システムの開発、販売

SERVE 事業…社会福祉施設向け業務支援システムの開発、販売

<https://www.mescius.com/business/>

国内事業所：本社 仙台市泉区紫山 3-1-4 / 関東支社 / 関西支社

海外拠点：MESCIUS USA Inc. / MESCIUS EUROPE GmbH / MESCIUS Korea inc.

- ・ Microsoft、Microsoft Excel、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ MESCIUS および DioDocs はメシウス株式会社の登録商標または商標です。
- ・ その他記載されている製品名は各社の登録商標または商標です。